



あべこう一 県議会サポート

発行/自由民主党千葉県議会議員会

〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13号 電話 043(227)7910

議員報酬10%削減を提案!

大震災の復興財源として

党県議会議員会長に就任

6月県議会

先の参院選挙で圧勝し、参議院の過半数を獲得、念願だった衆参のねじれ現象を解消した自民党にあつて、千葉県連の政務調査会長を務める阿部紘一(あべ・こういち)県議は、先の6月定例県議会で自民党を代表して「議員報酬の10%削減」に関する条例案を、議員発議案として本会議に提案。賛成多数で可決・成立させました。

同条例案は、県職員の給与削減条例の提出に伴い、議員も自ら報酬削減を提案したもので、阿部県議が本会議場で提案理由の説明を行いました。また、議会最終日には、阿部県議は、新たに自民党千葉県議会議員会長に選任され、県議団のまとめ役を任されることとなりました。

阿部県議の提案理由説明

党を代表して提案理由の説明を申し上げます。

政府は「日本経済を大胆に再生させるため、東日本大震災からの復興を前進させる」とともに、「成長と富の創出の好循環」へと転換し、「強い経済」を取り戻すことに全力で取り組む。円高是正、デフレからの早期脱却のため、デフレ予想を払拭するとともに、機動的・弾力的な経済財政運営により、景気の底割れを回避する」との政策の基本的態度を示しております。

この政策の基本的態度にも示されているように、国は、厳しい財政状況及び東日本大震災に対処する必要に鑑み、一層の歳出の削減が不可欠であるとし、平成24年4月から国会議員の歳費の減額及び国家公務員の給与の減額を行っています。県では、特別職及び一般職における給与削減支給措置の特例条例が提案されたところでもあります。

被災県でもある本県は、これまで東日本大震災を契機として防災・減災に積極的に取り組んできたところ

職員のみに給与削減を求めることなく、県民から負託を受けた我々議員ができる措置として、議員報酬及び期末手当を10%削減する条例を提案するものであります。

阿部 紘一



本会議場の壇上から党を代表して提案する阿部県議

6月18日の本会議場で、阿部県議が議案提出者の代表として、提案理由説明を行った「議員報酬の10%削減条例」は、正式な名称は「議員に対する議員報酬及び期末手当の臨時特例に関する条例」と言います。

これは、東日本大震災の復興財源を確保するため、国が国家公務員の給与削減を昨年実施していることに伴い、地方にも応分の負担を求めていることに応じ、森田知事がこれに際し、県職員の給与を7月から平均7・8%引き下げる方針を示したことに端を発した問題です。

森田知事は、6月議会に議員の給与削減の条例案を提出し、市町村レベルでの対応はさまたげながら、阿部県議ら自民党千葉県議団もこの趣旨に理解を示し、政務調査会長を務める阿部県議らの提案で、東日本大震災からの復興と「日本再生!」へ向け、議員自らも報酬削減すべきとの声が高まり、議員給与の平均削減率を上回る10%削減案を、議員発議案として県議会へ提案したものです。

同削減案は、自民党のほか公明党、みんなの党などの賛成多数で可決され、7月から実施されました。職員給与と議員報酬の削減は、来年3月まで実施され、県議会全体の削減額は、合計9112万円となります。

異例の臨時措置

県職員の給与減額は、7月から来年3月末までの期間とされ、県全体の削減額は約215億円に上ります。来年度以降の対応については、県執行部は「総務大臣から本年度に限った異例の臨時措置として要請を受けている」と本会議で答弁しております。

●県政や千葉市稲毛区のご相談、ご意見を聞かせてください

あべこう一

〒263-0043

千葉市稲毛区小仲台2-6-8-401

TEL.043-287-8595

FAX.043-285-2192

阿部 紘一

検索

ホームページ

http://abe-koichi.com/

HPもご覧下さい。... 検索 ちば自民党 → 議員リスト → 県議会議員 → 千葉市・稲毛区

阿部
県議

私学助成は全国並みへ！

自民党代表質問から

政務調査会長の阿部県議の下で、自民党は6月議会の党代表質問を作成し、代表者が森田知事らに質問しました。主な質疑を報告します。

補正予算の 編成方針

自民党代表 平成25年度6月補正予算は、どのような方針で編成したのか。
森田知事 今回の補正予算では、厳しい財政状況の中でも、「くらし満足度日本一」の千葉を実現していくため、地域と連携した新たな防犯体制の確立を目指す



会議の場で中心的に発言する阿部政調会長

40億円の 黒字を確保

自民党代表 平成24年度の一般会計の決算見込みはどうか。
高橋副知事 24年度の年間収支は、2月補正予算段階では、財政調整基金と災害復興・地域再生基金、合わせて99億円を活用することで、収支均衡する見込みになっていました。

その後、年度末までの間に歳出面では、執行時における徹底した経費の節減に努めたこと、歳入面では、国税の増収等に伴い地方交付税が追加交付されたことなどから、140億円程度の収支が改善する見込みです。

このため、財政調整金と災害復興・地域再生金からの取り崩しは行わないこととしました。この結果、現時点では40億円程度の黒字を確保できると見込んでいます。

特養ホーム の整備

自民党代表 県が進める広域型特別養護老人ホームの整備について、どのように対応していくのか。
森田知事 県では、入所待機者の急増に対応するため、平成21年度から、特別養護老人ホームの1床当たりの補助単価を全国トップクラスの400万円として、積極的に整備を進め、その結果、年々増加を続けてき

給与削減は 苦渋の選択

自民党代表 地方公務員の給与削減について、本県として給与削減を実施する趣旨は何か。
森田知事 職員給与の削

待機者数が昨年度は減少するなど、成果を上げてきたところです。
そこで、今回の補正予算では、整備のスピードを落とさないよう、補助単価を

昨年度までと同額の400万円に引き上げ、さらに整備床数を1340床まで上積みすることにより、29億6千万円の増額補正を計上いたします。

常任委員会審議から

6月県議会の商工労働企業常任委員会は、6月24日に開かれ、商工労働部及び企業庁に関連する議案で、委員会に付託された議案の審議のほか、諸般の報告、その他関連する問題について質疑応答が行われました。その中で、阿部県議の主な質疑を報告します。

観光振興は 面的発展を

阿部県議 千葉県の観光振興としての戦略をお聞きしたい。圏央道の延伸や成田空港の30万回化、アクアラインの800円化等の好材料があるが、取り組みは単発です。点から線、線から面に県全体がどのように潤うか、具体的に施策として明確に打ち出す必要があると思うが、県の考えを伺いたい。
佐藤商工労働部長 阿部委員ご指摘のとおり、千葉

このため、観光基本計画をまとめていく考えです。で、地域資源を掘り起こすということも非常に重要ですが、それを束ねていくのが、県の仕事になってきます。面的に千葉県全体に発展していくような方向性を打ち出していくことができればと考えています。



森田知事(中央)と政策協議する阿部県議

会議所の 不正流用

阿部県議 千葉商工議所の7千万円前後の不正流用事件ですが、先日会議所の議員総会が行われました。この件は、その後どういう経緯を経て、どう決着をつけられたのか伺いたい。
佐藤商工労働部長 先般の千葉商工会議所の総会で、会頭が陳謝され、ある程度の方向性について説明があったと聞いています。再発防止の検討についても、しっかりとした体制を組むということで報告は受けています。

戸部経済政策課長 会議所では、公金の管理体制などを調査する公金流用事件調査特別委員会と再発防止のための事務改善検討委員会の設置を定めたところであります。
調査結果として、当該職員個人の流用であって、組織的な流用や千葉県からの補助金についての流用はなかったことが判明しました。長い間発見できなかった要因としては、商工会議所の経理・財務の事務管理体制や、監査のチェック体制にも不備があったことが指摘されています。
今後については、会議所では刑事事件として告発する準備中で、民事上の対応については、刑事事件で証拠がはっきりした段階で検討していくと聞いています。

市民目線で県政をリード